



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日 17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
 ■会長：井上正行 ■副会長：北神徳明 幹事：増井義久



卓話 今中 聡 様

会長報告

先日ご逝去されました日吉晴雄様のご長男の日吉新一様のご挨拶させていただきたいということでお越しいただいております。

※日吉新一様より御礼の挨拶がありました。「志」をクラブへいただき、ニコニコにということでしたので、ニコニコ報告に掲載させていただきます。

日吉晴雄会員のお悔みの件ですが、事務取扱内規では本葬及び初七日にすることになっておりますが、最近では骨上げの時に初七日を済まされることが殆どでございますので、代わりに四十九日に幹事と私の二人でお花をもってお参りさせていただきました。

委員会報告

親睦活動委員会・堀内副委員長

第1回親睦ゴルフコンペが明日開催されますので、ご参加の方は朝8時に奈良国際ゴルフ倶楽部にご集合お願い致します。少し組み合わせに変更がありましたので、FAXでご案内させて頂きましたが、本日も状差しに入れております。ご確認の上、ご参加お願い致します。

NOMC有志・小池会員

先日9月17～19日に私的に橋本今年度幹事と岩手県釜石市、大槌町にボランティアに行っていました。本当に私的なことで報告するのは恥ずかしいのですが、やはり地元の方は「来て下さい。見て下さい。そして話して下さい。」と涙ながらにおっしゃっていました。これは伝えなければと思い、敢えてお話させていただきます。17日の朝に伊丹空港から花巻空港に入り、そこからレンタカーで行ってまいりました。釜石に着いたのは昼前で、すぐボランティアセンターへ行き、昼からのボランティアに申込みました。自宅の清掃を約3時間行い、その後サンルートホテルに入りましたが、そのホテルも一階は壊滅状態で、暖房・水道、入浴は出来ましたが食事が出来ず、外に食べに行きました。その後も現地の方のご自宅を掃除したり泥上げをしたりしまして、2日間は釜石市で過ごし、次の日は大槌町へ移り、ここは町長以下役場の方が多数お亡くなりになった所ですが、役場前で黙祷し、その後学

発行日/2011年10月4日
2011-2012/12

Vol.33

No. 1571

HP: <http://naraomiya-rc.jp>
E-mail: info@naraomiya-rc.jp

2011～12年度 当クラブテーマ
『クラブの未来のために
リーダーを育成しよう』

KLD2650 2011-2012



長き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

国際ロータリー第2650地区
ガバナー 今西 信裕



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

例会プログラム

第13回 10月4日
通算1571回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング
「君が代」
「それでこそロータリー」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話
松尾寺副住職
松岡 秀晋 様
「職業奉仕とロータリー」
6. 閉会の点鐘 18時30分

例会状況報告

第12回 9月27日
通算1570回

- 会員数 69名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 53名
- 出席率 88.33%

第10回 9月11日
通算1568回の修正

- 会員数 69名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 47名
(内補填者数 8+1名)
- 出席率 88.68%

生は下校後で助かったそうですが学校が泥だらけで壊滅状態になった中学校で、机などを運び出し別の学校に移動させる準備を手伝いました。とにかく「来て下さい。見て下さい伝えて下さい。」と言われておりますので、もしお時間があれば是非行って頂きたいと思っております。また十津川の方も大変なことになっております。クラブの方でもご親戚がある方もいらっしゃるかと思いますが、もし何か出来ることがあれば有井さんを隊長に行きたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。



有井会員

小池さんから大変有難いお話を頂戴しました私実は十津川の隣に大塔村というのがございましてそこはいま現在五條市になっておりますが、ちょうど私の生家のある地区で6軒先の台風における水害で流されております。私も一週間ほど前にやっとなってまいりましたが、

木の木屑もないような状態で、家があった所が川になっており、川と言ってもこの辺の川と違い谷川で、随分と荒れ果てた場所になっておりました。小池さんからは非常に有難いお話を頂きましたが、現在足を踏み入れることはできないという状態です。宇井という所がありました。宇井という所は反対側が崩れ、その向かい側に家がずっと建っておりましたが、崩れ落ちた山が約400m滑ってきておりました。滑ってきたそのまま反対側の道路に家を押上げ、逆に今度は下がっていく水で家や人もろとも流されておる、という状況になっております。という訳で現在それらの場所には入れない状況ですし、特に十津川村というと土砂ダムの問題でいつ崩れるか判らず、また行くまでの道中でも降雨によりいつ山々が崩壊するか判らないということですので、お言葉だけ頂戴しておきます。本当にありがとうございます。

幹事報告

以前お話をしておりましたi F A Xの件ですが、テスト送信をさせて頂きたいと思っております。もし自宅の方に届きましたら「来たよ」ということで事務局までご連絡下さい。

「災害時ロータリーメンバーとして何が出来るか」

英国スタッフオードシャ救急局 S.C.A.T. (特殊災害医療チーム)

チームマネージャー 今中 聡 様

今回人生の諸先輩である皆様を差し置いて一段高い所から卓話をさせて頂くということは非常に私といたしましても光栄でございます。ただ、災害のプロとして、皆さんに色々な提言をさせて頂きたいと思ひ、短い時間ですが、お話させて頂きたいと思ひます。

先ほど「マリオ」に関してのご紹介も頂きましたが、本当は私の非常に堅い肩書「奈良県庁防災統括室知事公室で奈良県国民保護法等専門アドバイザー」という、これは3年前に内閣官房から各県テロ対策の専門的な人間をつくれ、ということで、私どもが任命されました。奈良県は非常に有名なVIPも来られます。前回は江沢民さん、英国のチャールズ皇子、天皇陛下も度々来られます。そういう時にテロ対策という事で、奈良県警警備二課・県庁・県病院・消防などと組んでテロ対策に当たる、という非常に堅い仕事をしておりますが、我々子供のころにちょっと手作りのおもちゃを配ってくれたり、秋には近所のおばちゃんが落ち葉焚きをし、焼き芋を配ってくれたり、非常に良い時代に私は育ちました。しかしながら、昨今、大人たちは子供たちに何もしない。私としては子供のころ近所のおじいちゃんおばあちゃんに非常にかわいがってもらった、しかしながら自分が大人になってそれをしないのは狡いだろうと考え、一所懸命近所の子供たちにおもちゃやお菓子を配って交通安全を訴えるということを奈良県警とコラボして、先日も登美ヶ丘イオンで秋の交通安全週間ということで、堅い制服ではなく子供たちの喜ぶマリオの制服を着て最高年齢70才(一部上場企業の会長さん)も含め小さなカートに跨ってマリオの恰好をして頑張っております。今回お一人非常に熱心に「是非私も参加させて頂きたい」と要望があり、奈良県警察本部奈良西署の署長さんが「私キノコの恰好をして子供たちの前に行きます」と言われたのですが、奈良西署の警察官が皆困ってしまうので、今回はちょっとご遠慮願いました。このように、お歳を召した方でも子供たちの為に自分の目線を子どものところまで落とそうという方が増えてきましたので、是非皆さんもそういう目で応援させて頂きたいと思ひます。

今日は少し堅いお話になりますが、ロータリークラブの方々、地域支援組織の危機管理について、皆さん方はメンバーとしてまた各企業のオーナー・トップの方々も殆どかと思ひますが、一つの言葉を提言させて頂きました。

「あなたは自分の家族・社員・自宅の隣人を救うことができますか」

これは非常に重い言葉ですが、少し考えながらお付き合いをお願いしたいと思います。

もしも「想定外」の災害が起ったら・・・今年特にこの「想定外」という言葉が頻出しましたが、大きな災害が起こった時にまず何をしなければならないか。

まずは「避難」をするということです。これは簡単に言うと難ある危険な所から退避する、逃げるということです。では皆さん方は自宅や会社に居る時災害が起ったら、どこへ逃げますか。ということのを是非お考えになって頂きたいと思います。

次に「救出」とは何か。これは、安全な所へ救い出すということです。とは言え、危険な場所から救い出す訳ですからその際にはヘルメット・軍手、ちょっとした瓦礫をどかしたりするとき素手では危険であるので、身に着け、救出する人も安全を確保しなければいけません。

もう一つは最も大切な「救急」とは何かということですが、日本では「救急」＝「消防」じゃないか、と言われる方が殆どですが、私は一時18県の消防講師をしており、いま現在も当然奈良県では消防で救急の救助を教え、幹部教育にも携わっております。たぶん皆さんの自宅や会社の近くには消防署があるかと思います。日本の救急隊員というのは非常に可哀想なのです。急いで現場に駆けつけた「どうしましたか?!」という救急隊員に対し第一声は平均的に「遅いやないか!!何しててん!」ということのようです。「うち(現場)から1kmもないのに、なんでそんな10分も20分かかかるねん!」と言われる。日本人はもし何かあったときに「自分の為に救急隊員は来てくれる」という感覚が強いのです。しかしながら、119番通報をしたとき、当然救急隊が他の重病患者を迎えに行ったり、病院に運んだり、病院内でドクターと一緒に一生涯懸命患者を助けようとしている、そういう時間もある訳です。救急車は、各消防署にまだまだ1~2台しかありません。その1~2台で何千人、何万人という人を見ていくわけですから、「119番通報をすればすぐに救急車がとんでくる」、これは間違いです。1km先から来る救急車でも30分~1時間かかる場合があります。その時にはやはり最初に見つけた人が手当てをしよう。いま現在平成5年~日本に生まれて日本に育てば全ての人々が応急手当てをできるように、小学校で応急(キズ)手当、中学校で人工呼吸、高等学校で心臓マッサージ、また運転免許取得時には応急手当の講習・実技・筆記テスト・実習テストがあり、これに合格しなければ今現在日本では運転免許は取得できません。また、昔はお医者さんしか使えなかった高度な医療機器(AED)が駅や学校・銀行などそこら中に設置され、非常に普及しています。きっとこの中にも「うちにあるよ」という方もあるかと思います。

では具体的にここ=大宮で、予想外の災害が起こればどうなるか。

いままで風速30mまでしか来たことがないが、60mの大型台風が来ればどうなるか。家屋の倒壊も起こるでしょう。当然車がひっくり返り交通遮断、そして大量の豪雨により道路は水浸しで逃げられない。そういった所に自分の家族や社員がいれば、ということを考えて頂きたいと思います。

二番目は地震災害です。これはちょうどこの下に「奈良盆地東縁断層」というのがあり、実際この断層で地震が起ると市内のど真ん中をいくと思います。大宮には佐保川という川が通っておりますが、これがちょうどクラックになり、ここでずれる可能性が大かと思います。ですから、直下型が起こると壊滅的な打撃をうけるだろうとされています。当然奈良盆地東縁断層が動くときは東海の断層が動くときでしょうから、これは奈良だけではなくなるのです。そうしますと、応援隊は奈良だけにくるかというところではないかと思えます。先日の五條・十津川の災害では、同じく被災した和歌山県へも当初は入れないという状況だったのですが、近畿一円・東海・中四国の応援はどこへ入ったのだろう、ということについて述べますと、これは全て和歌山に入ったのです。奈良には入ってないのです。色々な政治的なことがあるようですが、もしもそういった大きな災害が起こった時に、各県は応援に来てくれるのか、という不安は非常に強い地域です。今回のように小さな台風でも非常にスピードが遅く、雨量が多い、そういった場合には佐保川の氾濫、佐保川の西側が恐らく水没します。床下・床下浸水ということは経験があるとしても、今回名古屋地区では水深2mという未曾有の浸水が起りました。初めて来た浸水が深さ2mです。床上浸水どころではありません。人も立ってられない。自宅の中で老人が溺れたということです。では、それが佐保川で起こったら・・・これは、「想定外」かも知れません。勿論、県としても佐保川でも大和川に繋がるように浸水被害がないように拡張工事、もっと深くするというような工事を進めておりますが、やはり自然災害ということですのでどこまで起こるか判りません。ですから、「もし2mの浸水が起きたら」ということで提言させて頂きます。

今回の台風15号での名古屋市内の写真の様子を見ましたら、竜巻のような雲が発生しております。名古屋の地下街が一番深い所で1.3mまで浸水しました。当然、これが奈良で起こると、マンションの地下駐車場などは水没する可能性があります。そしていままで決壊したことの無い川でも決壊をし、名古屋市内を襲いました。これも「想定外」です。

次に地震被害に関する写真です。横揺れの場合また違う倒れ方をしますが、直下型の場合はこのようにぺしゃんこになります。ではここに家族がいるとしたらどうなるか。もしくはこの商店街の写真がもし自分の会社だったら、どうしたら良いのか。また、はたまた新築した自宅がこの写真のようになってしまったら、どうしたら良いのだろうか。この写真を見て頂いた後でもう一度、「想定外」の災害が起こった場合のことを考えて頂きたいと思えます。

通常でも救急隊というのは少ないので災害時には勿論すぐには来ないです。こういうことが起こる前、平常時に是非皆様方をお願いしたいのは、消防でも赤十字でもやっております普通救命講習（3時間）、また是非こちらのメンバーの方（社員を束ねる部署に就いておられる方）にはそれだけでなく応急手当普及員講習を受けて頂きたい。会社内でもし災害を受けた時どうすれば良いか、是非皆様にはそれぞれの企業の特性を活かした考え方で考えて頂きたいと思います。用具をもっていらっしゃる企業などには、実際災害が発生した場合すぐに提供頂き、我々は非常に助かったことが多々あります。

それから東京では、この台風がくる一か月前に帰宅困難者の訓練をしたのですが、それが身にならず、先日の台風では帰宅困難者が溢れかえりとんでもないことになりました。故に、やはりそういった場合に社内で社員を帰さないで済むような体制、多少の缶詰・乾パン等の食料品を10名分で結構ですから備蓄して頂くそういった体制を是非整えて頂きたい。そうすれば台風が通り過ぎるまで、社員を帰すことなく安全に社内に留めることができる。もしくは大型台風がくるとなると、トップの方には出勤規制をして頂ければ帰宅困難者は出ないかと思えます。そうすれば大雨の中、傘を飛ばされながら8時間もかけて家に帰るようなことも起こらないのです。是非その辺も含めて考えて頂きたいと思えます。

また、もし台風で会社の屋根が飛ばされた、社内で事故者が出た、水が溢れて工場内の水深が1.5mになった、そういった時に社内にいる社員・怪我人の救出の訓練、またそういうことについて話し合っただけで欲しいと思えます。「社員・家族・隣人を守りましょう」。それには『トリアージtriage（選別）』が必要です。怪我人などを中心に、優先的に助けて行きましょう、ということです。

では、自宅・会社に救急箱・担架・毛布・シート（患者を乗せて運ぶ）・仮設ベッドなどがどこあるか、会社のトップとしてご存知ですか。もしなければそんなに高価なものではないかと思えますので、今日をきっかけにして揃えて頂きたいと思えます。備蓄するものとして我々が推奨するのは、簡単なテント（家が壊れれば入れない）、夜間照明（よくヘッドライトや懐中電灯はお持ちなのですが、やはり会社や組織であれば全体的に照らせるライトが一つあれば近所の方も非常に安心します。真っ暗な中で夜を過ごすというのは非常に辛いものがあります）、簡易ベッド（少ないスペースで収納できる）、トランシーバー（携帯電話は通用しない）、食料品。これぐらいあれば2日間くらいであれば大丈夫かと思えます。そしてまた「クラブで何か用意したい」ということであれば是非お願いしたいのが「衛星電話」です。これは個人では購入できません。アンテナの無い所でも全世界どこでも届きますので、是非それも検討して頂けたら有難いと思えます。

次に救命の歴史についての写真をご覧ください。これは心臓が止まった人の上で気付けの火を燃している所です。他にロシアでは「冷やしたら肉は腐らない」ということで、そういった人を氷詰めにする。船員が海に落ちて溺れたら、まずビア樽に乗せてごろごろして先ず水を吐かせよう。アメリカインディアンの蘇生の仕方ですが、非常に臭いの強烈な煙草の匂いを吹きかけて気付けということで、ごほごほしたら生き返る。など、非常に馬鹿げたやり方もありますが、自分の家族の呼吸が止まった、脈もない、という時にいかなることをしてでも復帰させたいという人間の心です。

次に、JR福知山線脱線事故の写真ですが、この救護に当たったのは「日本スピンドル製造」という会社です。ここで最初20名の社員を偵察で出し、最終的に全社員230名がヘルメットを被って軍手をして、場合によってはカッターを持って現場へ走りました。これは消防や警察が到着するよりずっと早い段階のことで、電車の中に飛び込んで要救助者を避難させ、最終的には130名以上の方を救出されました。周りのマンションでもその救出風景を見ておられ、「これは自分たちも何とかしよう」ということで、自家用車や小さなトラック会社が車を出して病院へどんどん運んでいった。日本で最初に住民パワーが消防を上回った、事件でした。当然齊藤十内社長は国から紅綬褒章を受けられました。おういったこともございますので、災害時きっと皆さん方は個人のパワーだけでなく組織のトップとして自分の会社の社員を動かして、地域住民の方を助けて頂きたいというお願いを最後に卓話を終わらせて頂きたいと思えます。

例会変更

■桜井ロータリークラブ

・10月19日（水）・・・移動例会（職場訪問）の為、日時変更
日時：10月20日（木）

※ビジター受付は10月19日（水）例会場（桜井市まほろばセンター）にて12:00~12:30まで行います。

(2011~2012) 奈良大宮ロータリークラブ第1回親睦ゴルフコンペ

平成23年9月28日(水) 場所 奈良国際ゴルフ倶楽部

参加者

井上正行、矢追家麻呂、平野貞治、森下泰行、中村信清、清岡正教、小西敏文、中條章夫、楠下重郎、佐川肇、石野捨雄、武藤廣茂、山本尚永、増井義久、大塩栄作、西口栄一、高野治、野崎隆男、森山斗福、堀内眞治、平方貴之、中奥雅巳



優勝：武藤廣茂



準優勝：増井義久



3位：清岡正教



前年度矢追杯取りきり戦優勝(マンスリー)：武藤廣茂

- 日吉新一 様** 奈良大宮ロータリークラブで永年お世話になっておりました日吉晴雄の長男です。父が生前中は皆様方には本当にお世話になりました。また先日の父の通夜・葬儀に際しましては炎天下の暑い中、お参り頂き、本当に申し訳なかったと同時に喜んでおります。またたくさんの方々から温かいお心遣いを頂き、本当に恐縮致しております。父は亡くなりましたが、これから先私達家族一同一致協力して仲良く元気に行こうと思っております。何分まだまだ未熟者ですので、皆様のご指導ご鞭撻をこれからも賜りたいと切に願っております。どうか宜しくお願い致します。
- 井上正行 君** 今中聡様 本日の卓話ありがとうございます。又10月8日（土）の大宮地区防災・防犯協議会との防災訓練ではお世話お掛けしますがどうぞ宜しく御願い申し上げます。
- 増井義久 君** 今中さん、本日はありがとうございます。10月8日宜敷くお願い申し上げます。
- 武中洋勝 君** 今中聡様 本日卓話楽しみにしています。また、10月8日の防災訓練にも御協力頂き有難うございます。
- 谷川千代則君** 今中様 先日は娘が大変お世話になりありがとうございました。
- 多田 実 君** 9月21日「秋の交通安全運動決起集会」が台風15号のため警報が発令され中止となってしまいました。参加を決めていたロータリアン、殊に中止を連絡できなくて会場に行かれたロータリアンには深くお詫び申し上げます。ロータリアンの友情に免じてご容赦下さい。これに懲りず、これから実施される社会奉仕活動には、多数のロータリアンの積極的な参加をお願いします。
- 北河原公敬君** 10月10日新しく東大寺ミュージアムが開館致します。オープンの記念展として特別展「奈良時代の東大寺」を開催します。皆様のご来館をお待ちしております。
- 武藤廣茂 君** 先週ネバダ、ユタ、アリゾナなどウェスタンドライブを楽しんで来ました。アメリカの台地はいつも雄大で、心がおおらかになります。中條さんありがとうございます。
- 中條章夫 君** 武藤さん先日は大変お世話になりました。ニコニコ
- 小池恭弘 君** 橋本様 9月東北岩手県釜石市17日18日大槌町19日と3日間のボランティア活動御苦労様です。車の運転その他お世話になりました。9月20日に6人目の孫が出来、母子共健康でよろこんでいます。
- 橋本和典 君** 明日36回目の結婚記念日です。前回のニコニコで35回目と書いてしまいエライ怒られました。年齢（トシ）は少ない方がエエのに女心は複雑です。36回目でもバラは1本です。真っ赤のを。
- 松岡弘樹 君** 季節の変わりめです。健康管理にはくれぐれもご留意を！！
- 中嶋 大 君** 「にこにこ」今年の二月に税務署より関与先の所得税の申告内容について修正するように指摘を受けたものの納得が出来ず修正に込せずいた事案がありました。大阪国税局の審理で結論が出ず、東京の国税庁の審理までいってましたが、この度私の主張を全面的に認める内容の回答を得ることが出来ました。
- 金星 昇 君** 平素は何かとお世話になり、心から感謝申し上げます。お蔭様で夏バテもせず、秋を迎えられました。残された人生、日々感謝を忘れず頑張っていきたいと思えます。
- 植村将史 君** 西口さん 高野さん 野崎さん 先日はありがとうございます。次の機会も楽しみにしております。
- 水野憲治 君** ニコニコ協力
- 森山斗福 君** ニコニコ協力
- 藤井正勝 君** 朝夕めっきりと涼くなりました。残暑もまだまだきびしいですから体調にはお気をつけ下さい。また今月のニコニコにご協力いただきありがとうございます。

本日のお客様

今村 次美 様 (太宰府RC)
平山 明弘 様 (奈良西RC)

次週の例会

10月11日 (火)
新入会員卓話 森山 斗福 会員 弓場 裕史 会員 辻本 和弘 会員